

腰原研究室

森と都市の共生 ー伝統木造から都市木造ー

人間・社会系部門



木質構造デザイン工学

工学系研究科 建築学専攻

<http://wood.iis.u-tokyo.ac.jp>

森と都市の共生 木造建築の可能性

森林資源を活用した木造建築は、伝統木造としての建築文化、日々の暮らしを支える木造住宅、大規模な公共建築、最近では木造高層ビルまでさまざまな種類があり、それぞれに異なる課題があります。

本研究室では、建築構法、建築構造を専門分野とし、多様な木造建築の課題の解決に取り組んでいます。近年は特に、都市木造の普及、循環型資源としてのリユース、近代木造建築の保全を中心に活動しています。

都市木造の可能性

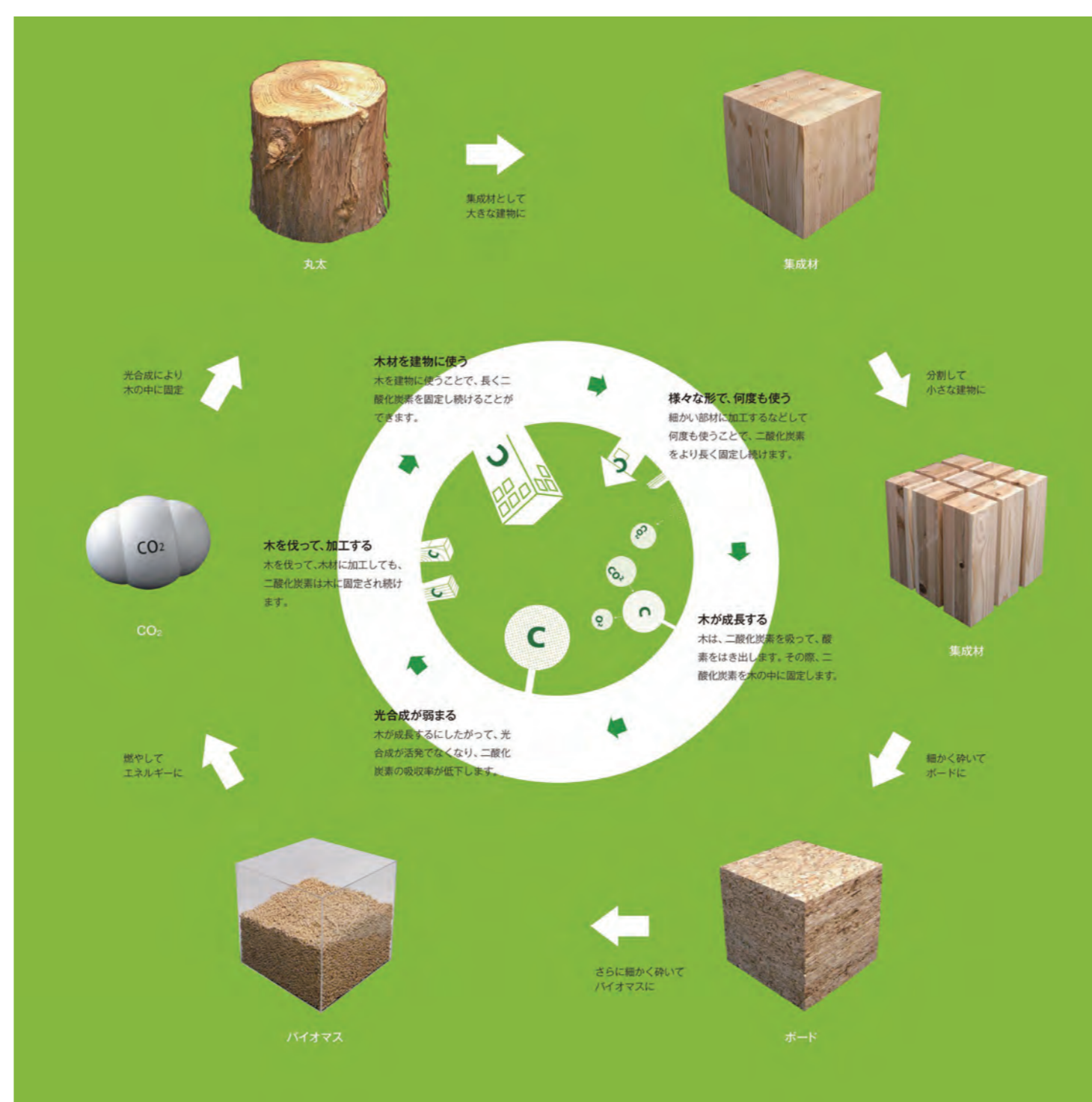
循環型資源としての木造建築



標準断面、モジュール



CLT折版構造

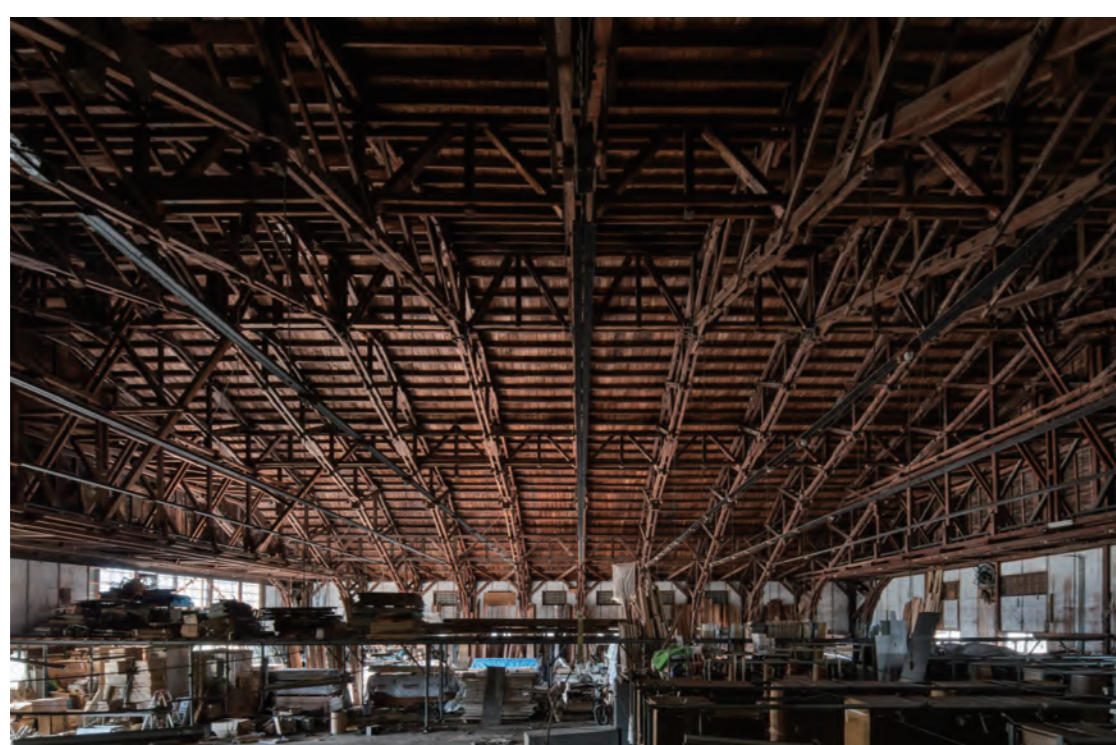


リユース



移築

近代木造建築等の保全



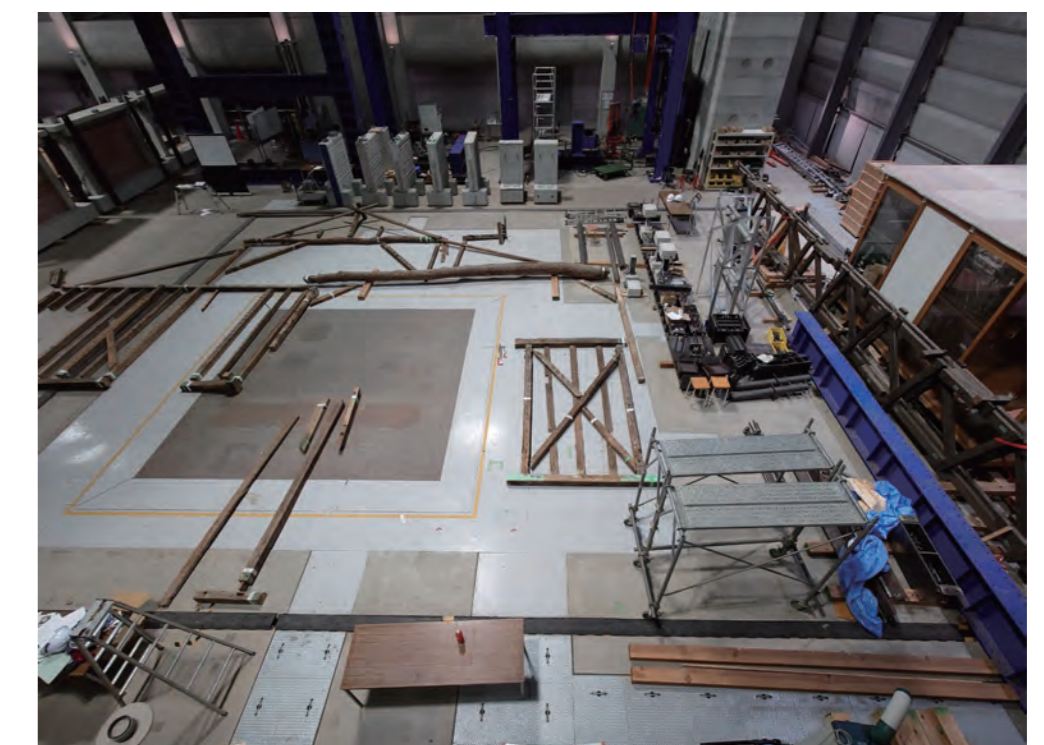
新興木構造



戦争遺産



なかなか遺産



輪切保存